

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年07月26日

計画の名称	東鷲宮駅周辺地区都市再生整備計画（第2期）												
計画の期間	平成30年度～平成34年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	久喜市												
計画の目標	「人にやさしく健康ですみやすいまち」を展望し、東鷲宮駅周辺地区（第2期）において以下の整備を行う。 ・誰もが利用しやすい駅づくりを目指し、東鷲宮駅東西連絡地下道西側のバリアフリー化整備を行う。 ・東鷲宮駅周辺施設の利便性向上及び駅東西間の移動時間の短縮を目指し、東鷲宮駅西口駅前広場の整備を行う。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	997	A	997	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H30)	中間目標値	最終目標値 (H34末)
1	高齢者や障がい者、ベビーカーを利用する子育て世代等、あらゆる人にとって利便性の高い駅周辺環境の整備を目指す。 高齢者及び障がい者、ベビーカー利用者等が東鷲宮駅東西間の移動に要する時間の短縮	5分	分	3分
2	駅利用者や周辺住民の駅周辺整備に対する不満足度の減少を目指す。 駅利用者や周辺住民の駅周辺整備に対する不満足度の減少	40%	%	20%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------



事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
久喜市社会資本整備総合交付金事業検討委員会規程に基づき庁内検討会議、評価委員会において実施する。	事業完了後の翌年度 令和4年度
	公表の方法
	市のホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東西連絡地下道の東口のみバリアフリー化されており、西口は階段を利用する必要があったが、エレベーターの設置により、高齢者の移動やベビーカーでの利用がスムーズになった。</li> <li>・東鷲宮駅東西連絡地下道及び駅前広場のバリアフリー化により、駅利用者の利便性や快適性が向上し、快適性・治安面に関する周辺住民の不満が低減された。</li> </ul>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・設備の適切な維持・管理により、東西連絡地下道の良好な利用環境の維持に努める。</li> <li>・設備の適切な維持・管理により、東西連絡地下道及び駅前広場の良好な利用環境の維持に努める。</li> </ul>	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	駅東西間の移動に要する時間		
	最終目標値	3分	目標値と実績値の差52秒（目標値3分、実績値2分8秒）については、エレベーターの設置により、高齢者の移動やベビーカーでの利用がスムーズになったことから生じたものである。
最終実績値	2分		
2	駅利用者及び周辺住民の不満足度の減少		
	最終目標値	20%	目標値と実績値の差17.2%（目標値20%、実績値2.8%）については、東鷲宮駅東西連絡地下道及び駅前広場のバリアフリー化により、駅利用者の利便性や快適性が向上し、快適性・治安面に関する周辺住民の不満が大幅に低減されたことにより生じたものである。
最終実績値	3%		